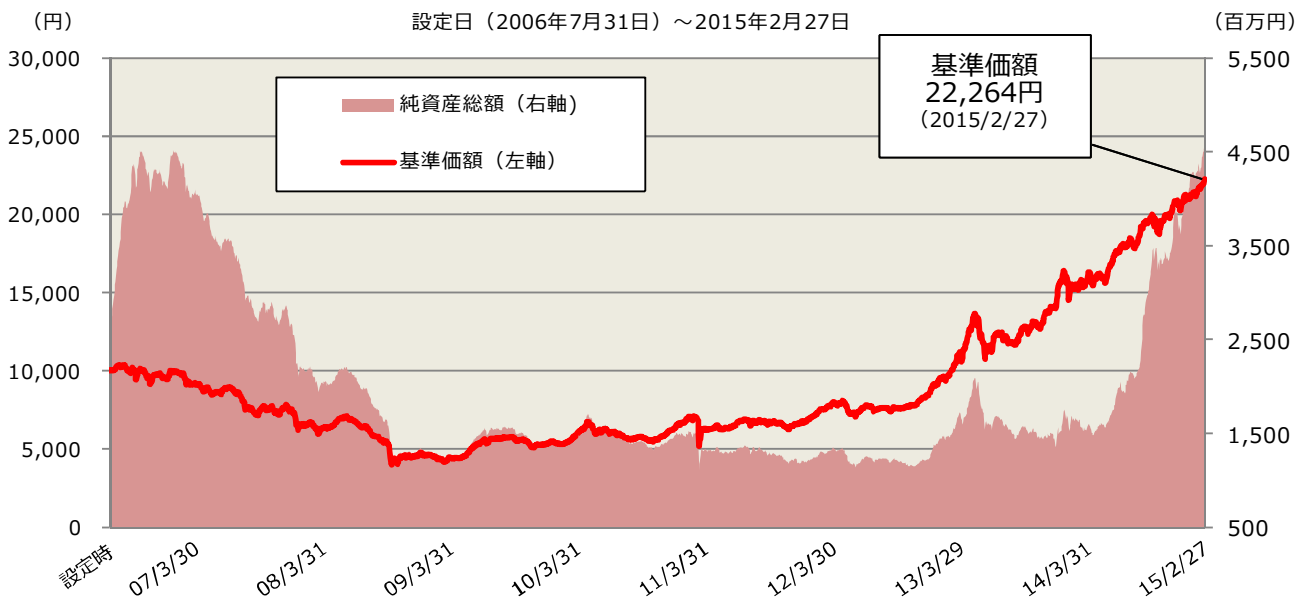


各種メディアで話題！ ジェイリバイブのご紹介



- 『SBI 中小型割安成長株ファンド ジェイリバイブ』は、成長性が期待される中小型株に割安時に投資するという投資スタイルを
実直に実践し続け、良好なパフォーマンスを誇っております。
- 本レポートでは3つのポイントに絞って、ジェイリバイブの魅力をお伝えします。

ジェイリバイブの基準価額と純資産総額の推移



※【出所】ブルームバーグのデータに基づき、SBIアセットマネジメントが作成。

ポイント①

卓越した実績！市場の下げ局面に強く、回復局面での上昇にも強い！

- 日経平均・日経ジャスダックの動きと、ジェイリバイブの動きの『違い』をご確認ください。

ポイント②

「成長性」+「割安性」で際立つ、『投資効率の高さ』

- 国内外の主要資産・国内株の各カテゴリーとジェイリバイブを比較しました。ジェイリバイブの『違い』をご確認ください。

ポイント③

徹底した面談調査（ボトム・アップ・リサーチ）による銘柄厳選

- 企業トップとの、徹底した「個別」「直接」面談による、ジェイリバイブの「銘柄選択力」をご確認ください。

○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

各種メディアで話題！ ジェイリバイブのご紹介



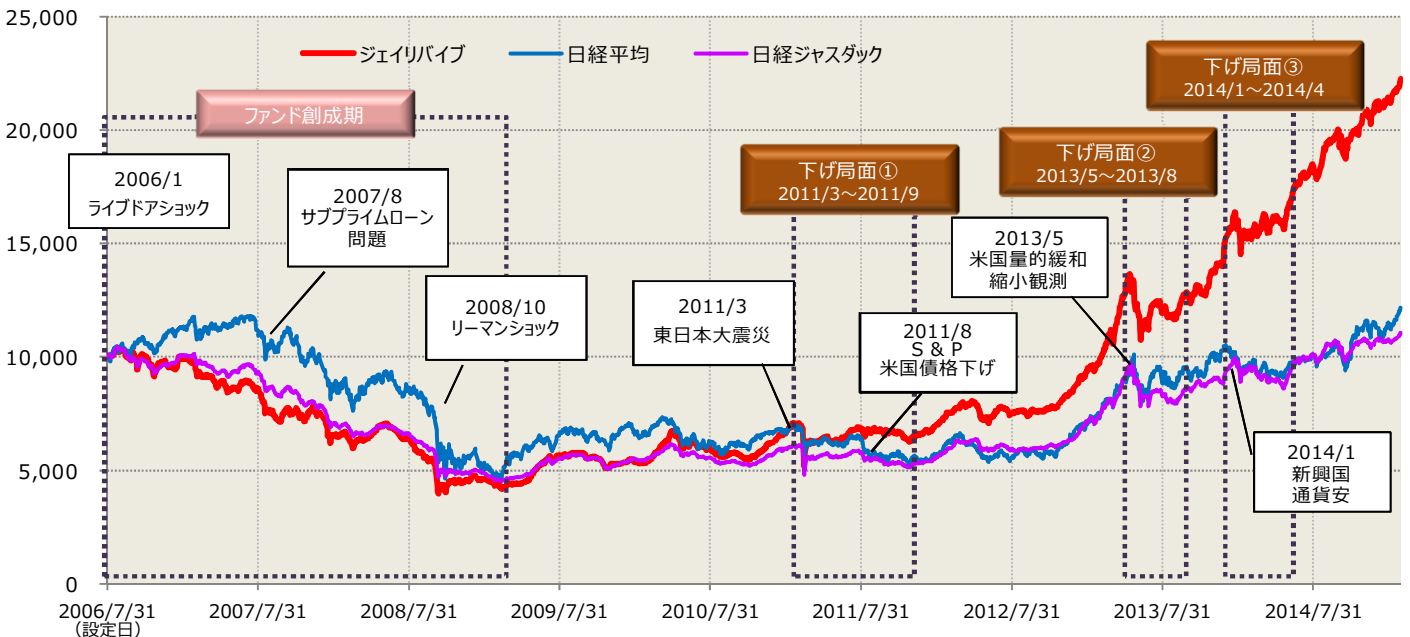
ポイント①

卓越した実績！ 市場の下げ局面に強く、回復局面での上昇にも強い！

- ジェイリバイブは、ライブドアショックの影響冷めやらぬ時期に生まれ、その後も、サブプライムローン・リーマンショックという逆風下の中、中小型の成長株を割安時に投資するという運用方針を着実に実践して参りました（図表①のファンド創成期）。
- その後も幾度かの市場の下げ局面を経ながら、リターンは良好に推移しています。

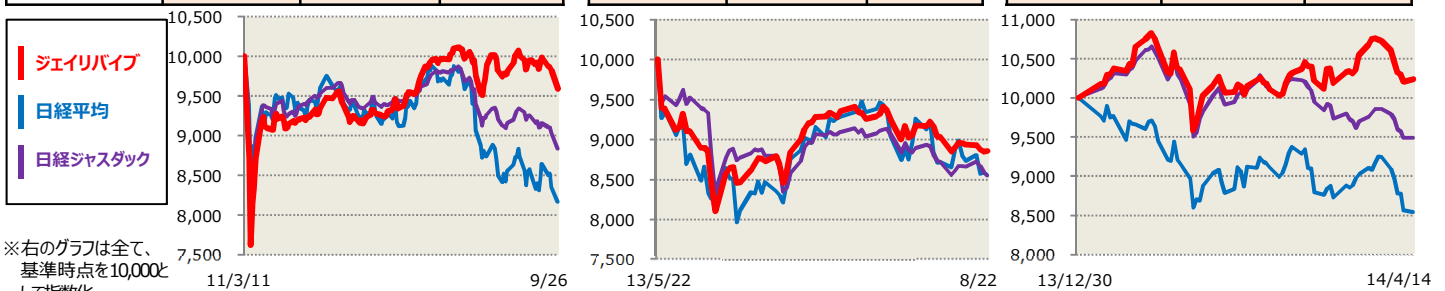
図表① ジェイリバイブの基準価額と国内主要市場の推移

※【出所】本ページのグラフ他はブルームバーグのデータに基づき、SBIアセットマネジメントが作成。
※データ期間 2006/7末（設定日）～2015/2末。基準時点を10,000として指数化。



市場全体の影響を受けにくいジェイリバイブ ～下げ局面での比較

	下げ局面① 2011/3～2011/9			下げ局面② 2013/5～2013/8			下げ局面③ 2014/1～2014/4		
	2011/3/11	2011/9/26	騰落率	2013/5/22	2013/8/22	騰落率	2013/12/30	2014/4/14	騰落率
日経平均	10,254.43	8,374.13	-18.3%	15,627.26	13,365.17	-14.5%	16,291.3	13,910.2	-14.6%
日経ジャスダック	1,309.24	1,156.43	-11.7%	2,056.5	1,758.0	-14.5%	2,053.4	1,948.4	-5.1%
ジェイリバイブ	6,822	6,544	-4.1%	13,253	11,740	-11.4%	15,148	15,500	+2.3%



※右のグラフは全て、基準時点を10,000として指数化。

○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

各種メディアで話題！ ジェイリバイブのご紹介



ジェイリバイブは市場回復局面での価格上昇が高い

- ジェイリバイブの成長性は、市場下落後の価格回復力にも表れます。
- P 2の「下げ局面①」において、ジェイリバイブと主要市場の回復推移を比較しました（図表②）。

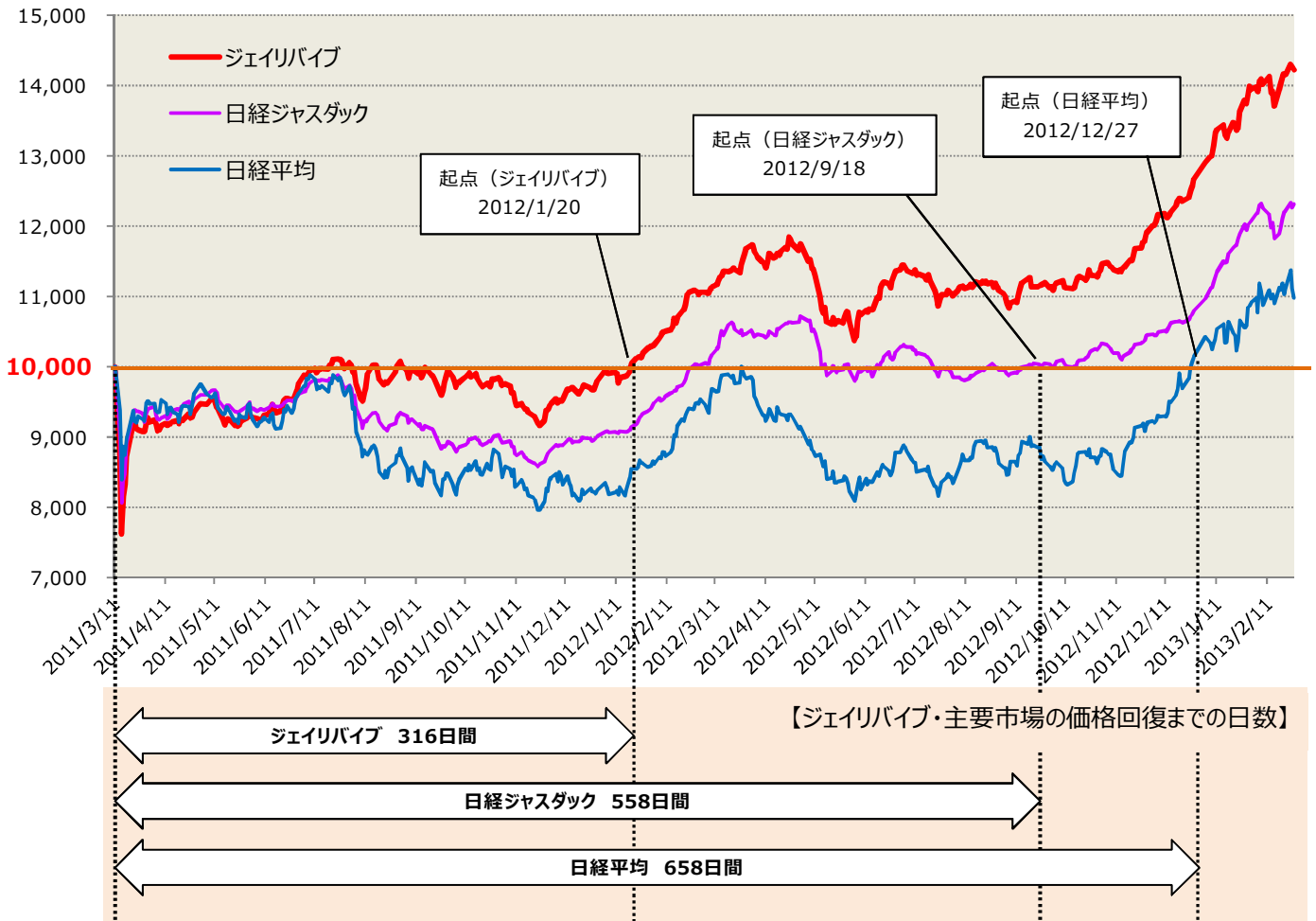
下げ局面①
2011/3~2011/9

「下げ局面①」とは： 2011年3月11日の東日本大震災に端を発し、その後の8月のS & Pによる米国債価格下げと、株価下落の要因が続きました。

- 図表②では、3月11日時点の価格を回復（図では10,000に回復）した時点を「起点」と定義しています（注1）。
- 下落が始まった時点から各起点までの日数を比較すると、ジェイリバイブは日経平均の半数以下の日数で回復しており（316日間）、下落局面からの回復力が強いことが分かります。（図表③）

図表② 下げ局面①における、ジェイリバイブ・主要市場の回復推移

※【出所】ブルームバーグのデータに基づき、SBIアセットマネジメントが作成。
※データ期間 2011/3/11~2013/2末。基準時点を10,000として指数化。



（注1） 10,000を回復し、その後上場トレンド入りと思われる時点を起点としています。10,000を回復しても、その後の回復基調が弱い場合は、「起点」の対象としていません。

○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

各種メディアで話題！ ジェイリバイブのご紹介



ポイント②

「成長性」+「割安性」で際立つ、『投資効率の高さ』

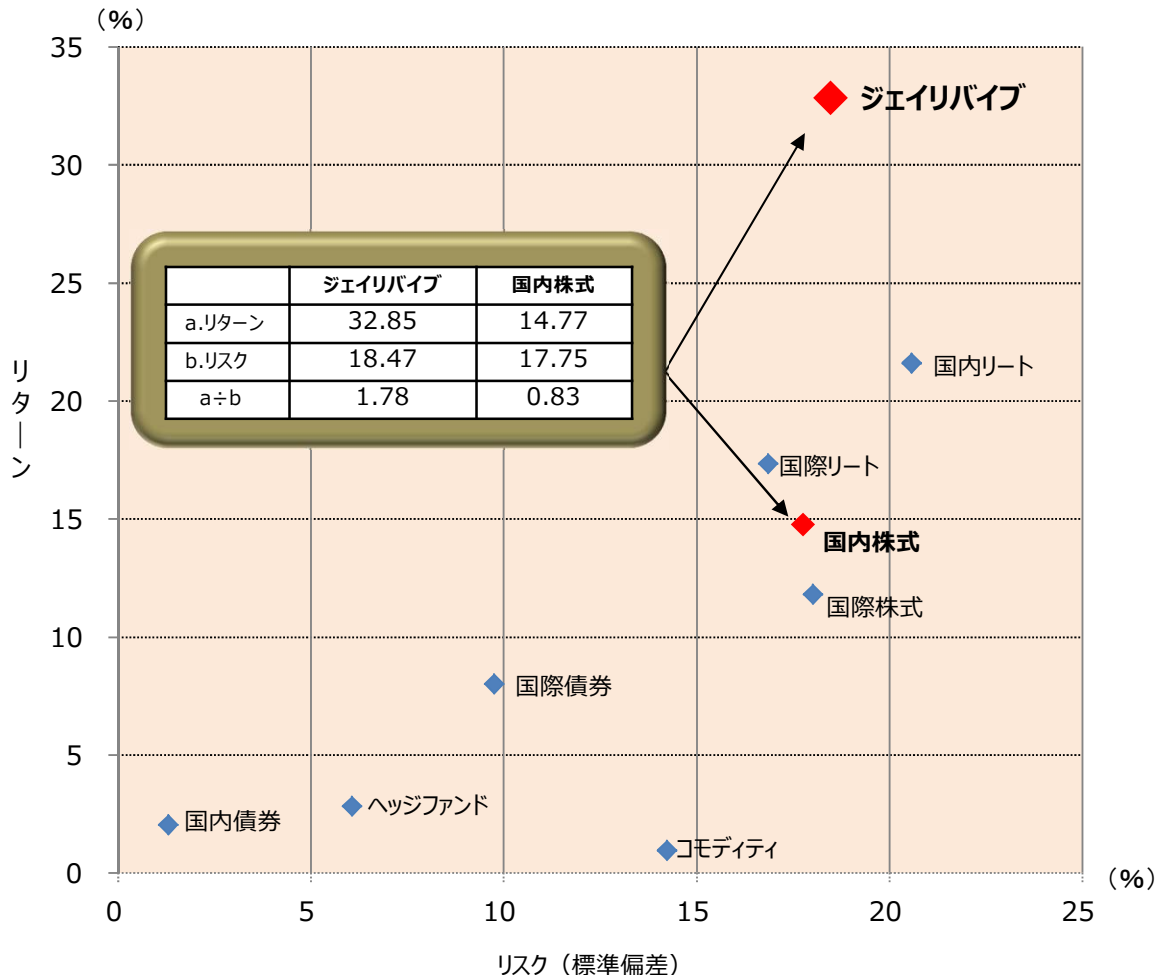
- ジェイリバイブのダウンサイドリスクへの抵抗力、市場下落後の価格回復力の強さは、運用の優れた投資効率となって表れています。
- ジェイリバイブは、国内株式とほぼ変わらないリスクで、他資産を大きく上回るリターンをあげています。（図表③）

「リスク」とは： 価格のブレ度合をいい、標準偏差で計算されます。

- ジェイリバイブのこうした投資効率性の高さは、その運用方針・スタイル・高い調査力が源泉と考えられます。

図表③

ジェイリバイブと各資産のリスクリターン（5年・年率）



※1. 各資産はモーニングスターインデックス（単純平均）を使用（モーニングスターインデックスは、同一資産に含まれる国内公募追加型株式投信の平均的なリスク・リターン）
 ※2. 2015年2月末時点
 出所：モーニングスター作成

○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

国内株の各カテゴリーと比較しても、ジェイリバイブの投資効率性は際立ちます

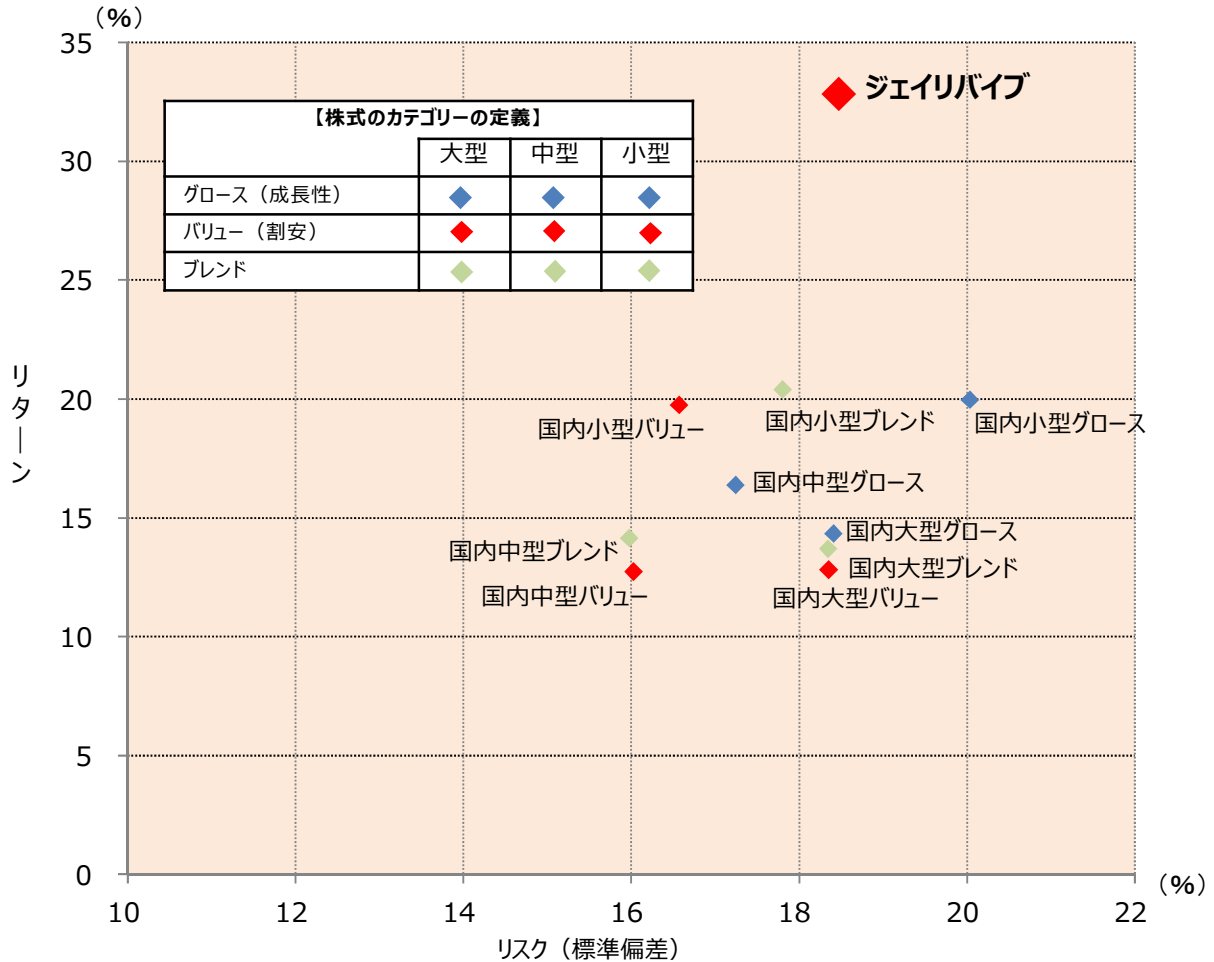
- ジェイリバイブの投資効率性は、国内株式の各カテゴリー平均と比較しても際立っています。

「カテゴリー」とは： 大型・中型・小型の規模別分類、およびグロース・バリュー・ブレンドの投資スタイル別分類を言います。

- 大型バリュー、中型バリュー、小型バリューのバリューファンドの各カテゴリーと比較しても、ジェイリバイブの投資効率性が高いのが見取れます。（図表⑤）
- 単にバリュー（割安）だけでなく、『成長株が期待できる株式を割安時に投資する』という投資コンセプトが奏功していることがその理由と考えられます。

図表⑦

ジェイリバイブと国内株の各カテゴリー別 リスクリターン（5年・年率）



※1. 各カテゴリーはモーニングスターインデックス（単純平均）を使用（モーニングスターインデックスは、同一カテゴリー産に含まれる国内公募追加型株式投資の平均的なリスク・リターン）。ジェイリバイブは国内小型ブレンドに属しています。
 ※2. 2015年2月末時点
 出所：モーニングスター作成

○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

各種メディアで話題！ ジェイリバイブのご紹介



ポイント③

徹底した面談調査（ボトム・アップ・リサーチ）による銘柄厳選

良好なパフォーマンスの秘密は、**優良な成長株**を**割安時に**、**少しずつ投資**する（時間分散）運用コンセプトにあります。

ジェイリバイブの運用コンセプトの特徴

優良な成長株

- 革新性
- 堅実成長性
- 財務健全性、等

+

割安時

- PER、PBR
- PEGレシオ
(PER ÷ 一株当たり成長率)

+

(時間)分散

- 同じ銘柄でも徐々に投資
(時間分散)
- 組入比率制限

「優良な成長株」を選別するため、徹底的な企業との個別面談調査にこだわります。

PEGレシオは、投資対象企業の将来成長性に着目した割安度の判断です。
企業の成長性の判断に、徹底した企業との個別面談が活かされます。

徹底した企業との個別面談がポイント！

- 優良で革新的なビジネスで収益を実現する中小型株を厳選するためには、企業トップである経営者との徹底した面談が不可欠です。
- ジェイリバイブの投資助言を行うエンジェルジャパン・アセットマネジメント株式会社は、「量」と「質」の両面で、他に例を見ないほどに企業トップとの面談を行っています。

エンジェルジャパンの企業面談の特徴

「量」の面

- 年間1,000回以上の面談を実施。
- 企業によっては新規上場時のロードショーから面談開始。
- 1日平均5社と面談、1日毎に「助言シート」に面談結果を反映、月次で投資対象企業を見直し。
- 継続フォロー企業は、保有の有無に関わらず3カ月に1回程度の定期面談を実施。

「質」の面

- IR担当等ではなく、経営者との直接面談。
- 該当企業とエンジェルジャパン・アセットマネジメントとの1:1の個別面談。
- 4名の経験・背景・年齢等の異なるアナリストチームが、全ての面談を行い（チームアプローチ）、評価等の偏りを排除、多面的に評価。

エンジェルジャパン・アセットマネジメント

代表者	代表取締役 宇佐美博高
設立	平成13年12月4日 関東財務局長（金商）第641号
経営理念	「企業家精神を応援し続け、経済社会の活性化に貢献する」という明快な理念の元、革新的な成長企業などへの投資に対する助言
特徴	革新的な成長企業（新規株式公開企業等を含む）を中心とした調査・分析・投資助言に特化。

○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

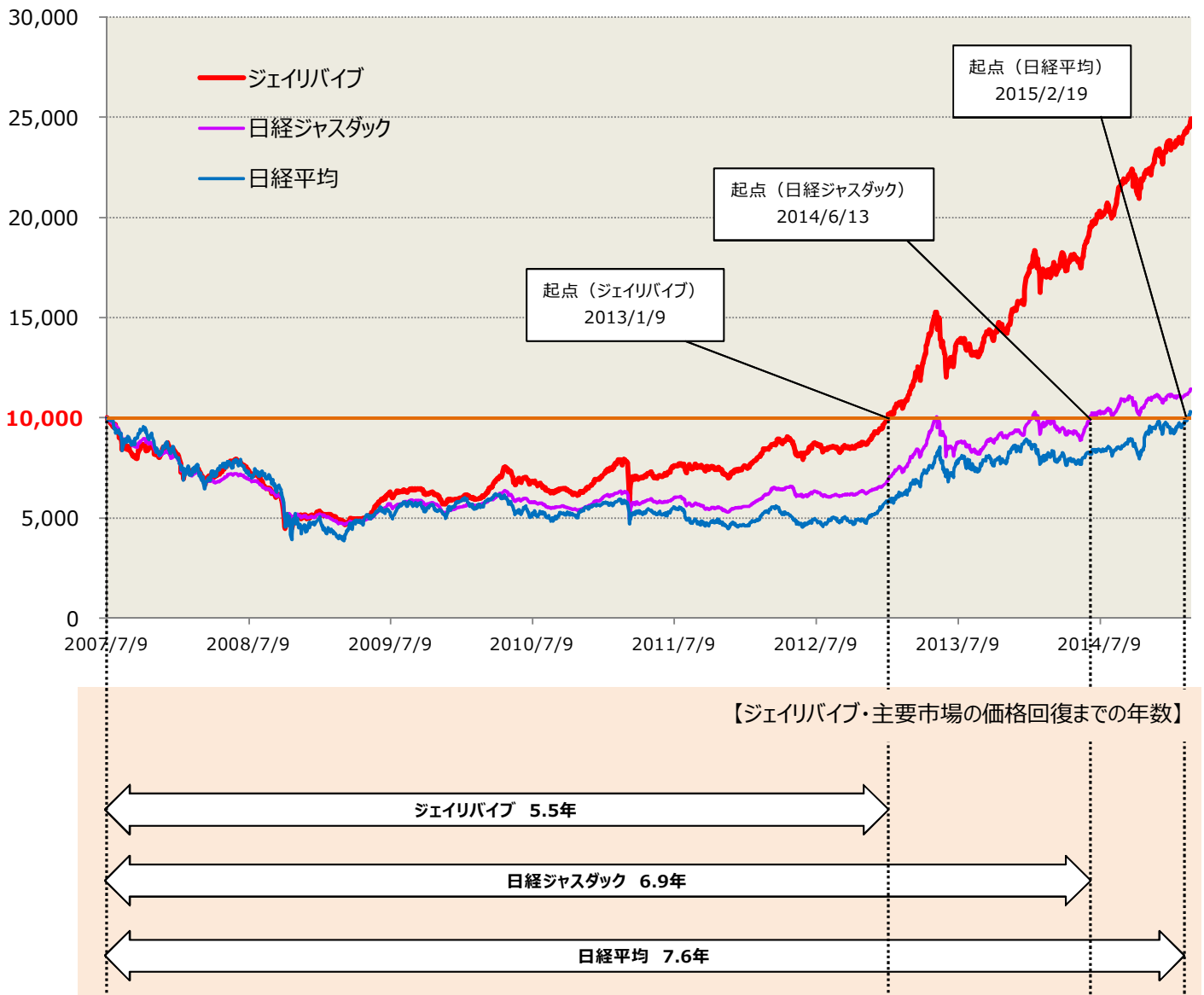
ご参考

サブプライムローン問題後の価格回復推移

- サブプライムローン問題発生直前の日経平均の高値（18,261.98円。2007年7月9日）を基準日とした価格推移が下表です。
- 「起点」の定義は、図表②と同じです。前ページ【下落局面①】と比べ、回復までの期間が長期となっています。
- 下表をご覧頂くと、ジェイリバイブと日経平均の回復までの期間の差は2年超、ジェイリバイブと日経ジャスダックでも1.4年の差があることが分かります。

サブプライム問題後のジェイリバイブ・主要市場の回復推移

※【出所】ブルームバーグのデータに基づき、SBIアセットマネジメントが作成。
 ※データ期間 2007/7/9～2015/2末。基準時点を10,000として指数化。



○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

各種メディアで話題！ ジェイライブのご紹介



投資リスク

基準価額の変動要因

本ファンドは、マザーファンドを通じて主に国内株式に投資を行います。株式等価値のある証券を投資対象としているため、基準価額は変動します。特に投資する中小型株式等の価格変動は、株式市場全体の平均に比べて大きくなる傾向があり、基準価額にも大きな影響を与える場合があります。したがって、投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割込むことがあります。信託財産に生じた利益及び損失は、全て投資者に帰属します。また、投資信託は預貯金と異なります。

本ファンドの主なリスクとしては、価格変動リスク、流動性リスク、信用リスクがあります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

お申込みメモ

継続募集期間	平成26年10月23日（木）から平成27年10月22日（木）日まで（継続募集総額500億円） ※継続募集期間は、上記期間満了前に有価証券届出書を提出することによって更新されます。
信託設定日	平成18年7月31日
購入単位	1口以上1口単位（当初元本1口＝1万円）
購入価額	お申込日の基準価額
購入代金	販売会社の定める期日までにお支払いください。
決算・分配	年1回の決算時（原則7月22日）に分配方針に基づき分配します。 ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。
信託期間	無期限
換金価額	解約申込日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた額。代金は、原則解約申込日から起算して5営業日目からお支払いします。
課税関係	原則として、収益分配時の普通分配金ならびに解約時および償還時の個別元本超過額に対して課税されます。詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

ファンドの費用

■ 投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入申込金額に3.24%（税抜3.0%）を上限として販売会社が定める手数料率を乗じて得た金額となります。
信託財産留保額	換金申込受付日の基準価額に対し0.3%

■ 投資者が間接的に負担する費用

運用管理費用 （信託報酬）	ファンドの日々の純資産総額に年1.836%（税抜：年1.7%）を乗じて得た金額とします。
その他の費用 及び手数料	監査費用、有価証券売買時の売買委託手数料等。その他の費用は、ファンドより実費として間接的にご負担いただきます。 監査費用を除いては、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※当該費用及び手数料等の合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

ファンドの関係法人

<委託会社>	SBIアセットマネジメント株式会社（信託財産の運用指図および運用報告書の作成等を行います。） 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第311号 加入協会／一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
<受託会社>	三菱UFJ信託銀行株式会社（ファンド財産の保管・管理等を行います。）
<販売会社>	むさし証券株式会社（受益権の募集・販売の取扱い、およびこれらに付随する業務を行います。） 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第105号 加入協会／日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

- ・投資信託をご購入の際は、必ず投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、もしくは同時にお受取りになり、内容をご確認ください。
- ・投資信託は価値のあるものであり、元本保証、利回り保証、および一定の運用成果の保証をするものではありません。したがって、運用実績によっては元本割れする可能性があります。
- ・投資信託の基準価額の下落により損失を被るリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うこととなります。
- ・投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。
- ・銀行など登録金融機関でご購入いただく投資信託は、投資者保護基金の支払対象ではありません。

○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は価値のある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。